



安定的なエネルギー輸送を支えるため、
港内の静穏性を確保する防波堤

1

2

1 LNG受入基地 2 沖防波堤の復旧状況

福島県 | 相馬市・新地町

そう ま こう おき ぼう は てい

1 相馬港 沖防波堤

復旧から復興へ、
生まれ変わるエネルギー港湾です。

相馬港では、復旧が完了した沖防波堤（全長：2,730m）や企業進出が進んでいる様子が見られます。新たに建設されたLNG（液化天然ガス）受入基地は、パイプラインにより日本海側LNG基地とつながり、災害時にも双方向からエネルギーの安定供給が可能となります。



お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 小名浜港湾事務所

〒971-8101 福島県いわき市小名浜字栄町65
tel.0246-53-7100 fax.0246-53-2939
E-mail pa.thr-i-onahama@mlit.go.jp
http://www.pa.thr.mlit.go.jp/onahama/

国土交通省 東北地方整備局 小名浜港湾事務所 相馬港出張所

〒976-0042 福島県相馬市中村字塚ノ町65-16
tel.0244-37-8511 fax.0244-35-6722

施設までのアクセス

〈車〉常磐自動車道「相馬IC」から約20分

体験者の声



- 船に乗って相馬港の変遷を辿ることができて勉強になった。
- 防波堤の内と外の波の違いに驚いた。
- 港に新しい企業が集まっている様子がよくわかる。

体験内容

港湾業務艇による相馬港見学

団体

学習



港湾業務艇に乗船し、復旧が完了した沖防波堤や企業進出が進む相馬港の現状を見学することができます。天気によれば沖防波堤に上陸し、防波堤の外側と内側での波の違いを体感頂けます。

実施時期	随時
時間帯	平日 9:00～16:00(1時間程度)
最少乗内人数	5名程度
料金	無料
備考	見学希望の1ヶ月前(13名以上の場合は6週間前)迄に事前の申込をお願いします。 また、12歳以下は保護者の同伴が必要です。

トピックス

大型LNG船



平成29年12月、石油資源開発(株)、国、県が連携して整備したLNG受入基地に第1船となるLNG船が入港しました。